

質 疑 質 問 事 項

熱海市の現状の政策課題について

①熱海市における観光振興の方向性について

齊藤市長は、宿泊税やDMOに対してどのような思いを持たれているのか。

また、観光基本計画全体においてW i t h コロナへの対応についてどのように盛り込んだのか伺う。

②企業連携の推進について

熱海市における課題や問題事象への対応について、課題や問題事象に応じた柔軟な民間企業等と連携した取組が必要と考えるが市の考え方について伺う。

③包括的支援体制の構築について

現在の進捗状況と、福祉行政等における縦割りの弊害を踏まえた熱海市の取組について伺う。

④新型コロナワクチン接種について

65歳以上の高齢者の方々の接種について、その完了見込みと予約されていない方々への再告知を検討しているのか伺う。

また、64歳以下の接種に関して、これまで接種を進める過程において改善すべき課題と解決策について伺う。

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第29号 熱海市観光振興条例について

- ・観光振興条例の骨格となる熱海市観光基本計画について
- ・観光目的財源の確保とあるが、宿泊税導入にむけた進捗は如何に

2. 企業版ふるさと納税の活用について

- ・企業版ふるさと納税とはどのような制度なのか。他市町村ではどのような活用がされているか
- ・様々なメニューにも対応できると聞くが、わが市でも観光関係で活用するべきと思うが如何か

3. マイクロモビリティの導入・検討について

- ・データ循環型SMART CITYコンソーシアムの事業進捗について
- ・市内で実証実験を行っている、スローモビリティを買物難民、交通弱者に活用することはできないか

4. 市役所のキャッシュレス化推進について

- ・今後熱海市もキャッシュレス化を本気で推進するのならば、まずは市の支払い関係をキャッシュレス化すべきでは

5. 既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業について

- ・この事業を行う事によるメリットはどのようなものが期待されるか
- ・まだまだ厳しい状況である市内事業者への更なる支援策は
- ・経済3団体より要望のあった、家賃助成制度の実施は如何に

質 疑 質 問 事 項

(質疑)

① 議案第29号 熱海市観光振興条例について

観光振興条例を制定する目的と、条例案上程に至った経緯について聞く。

② 議案第30号 熱海市伊豆山海浜プール条例を廃止する条例について

令和元年9月定例会において、歩道橋の整備を質問し、「橋梁点検を行う予定」との答弁。地元漁業関係者は撤去されると心配している。その後の改修状況や継続設置の必要性について、当局の考えを聞く。

(一般質問)

① 大規模災害発生時の事前対策について

熱海市地域防災計画において大規模地震災害時の遺体収容所の指定がないことから、令和元年9月定例会で質問をした。市の考え方は、東日本大震災などの教訓から、遺体収容所の設置は大変重要だと認識しているが、熱海市は公共施設や広場、空き地などの面的空間が限定されるので、遺体収容所を指定していない。適地を得られない場合は、速やかに県に要請するよう計画しているとの答弁。その後、大規模地震災害時における遺体の収容、安置所に関し、熱海市地域防災計画の修正についての当局の考えをあらためて聞く。

② 一般廃棄物の処理について

平成22年4月より、可燃ごみ処理の有料化を実施し、ごみ減量への取組に実績を上げているが、本市の市民1人1日当たりのごみの排出量の現状と分別、リサイクル等の状況を聞く。

質 疑 質 問 事 項

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

- ①高齢者のワクチン接種をとおり熱海市は高齢者の課題をどのように認識されたか
- ②今後のコロナ経済対策はどのような内容の対策が必要とお考えか
- ③その他

2. 熱海市の子育てについて

- ①熱海市の子育て支援策は他の自治体より充実しているか
- ②あたまマタニティ・サポート119
- ③大型遊具の遊び場
- ④特別給付金

3. 熱海市の公共施設について

- ①エコ・プラント姫の沢
- ②都市計画道路
- ③水道事業
- ④公共下水道施設用地

質 疑 質 問 事 項

1、議案第29号 熱海市観光振興条例について

観光を主幹産業とする本市において、観光振興の必要性を明確にする条例の制定は必要である。観光振興条例を制定することの意義、条例の構成については、

2、本市の国民健康保険事業の現状と課題について

財政の広域化が進められた国民健康保険事業において、静岡県内の各市町の住民の保険料負担の公平性を高めるために、保険税率の統一化が必須とされている。現在の状況はどうなっていて、今後の見通しはどう考えているか。また、今の負担よりも保険料が上がってしまう場合も考えられるが、その場合に保険料負担の急激な変化を緩和させることはできないか。

3、南熱海地区における新型コロナウイルスワクチン接種体制の充実強化について

本市では、4月19日に新型コロナウイルスワクチン接種クーポン券を発送し、4月26日より予約を開始、その後、5月10日より個別接種、15日から集団接種が開始されている。現在、南熱海地区の多賀小学校及び旧網代小学校で行われている集団接種は、課題があると聞いている。今後予定されている64歳以下の接種体制について、現在の南熱海地区2会場における課題を踏まえ、「南熱海マリホール及び南熱海支所」での実施を検討しては如何か。

4、網代駅の有効活用について

JR伊東線各駅については、平成27年に無人化され、網代駅には平成29年にエレベーターの供用が開始され、一定の利便性向上が図られたが、以前の議会で要望のとおり、鉄道駅を拠点としたにぎわいづくり、地域づくりが必要である。網代駅を拠点としたにぎわいづくりについて、エレベーター設置以降の対応状況は、

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第33号 第五次熱海市総合計画基本構想の策定について

- ① 第五次熱海市総合計画は今後10年を見据えた指針となりうるのか
- ② 高齢化が進み人口が減少する中で熱海市の持つ課題解決力はいかがなものか

2. 危機管理において基礎自治体がしなくてはならない対応について

- ① 大地震が発生した場合の対応はいかがか
- ② 記録的短時間大雨情報の発表など、集中豪雨や大型台風等の風水害時に必要な対応は何か
- ③ 交通機関がマヒした場合の対応についてはいかがか

3. ヤングケアラーの問題について

- ① 熱海市においてもヤングケアラーは存在する可能性が極めて高いと思われるが、ヤングケアラーは本市に存在する課題・問題と言えるのか
- ② ヤングケアラーに対する熱海市の認識はどのようなものなのか

質 疑 質 問 事 項

1. 災害弱者の避難支援強化について  
改正災害対策基本法が成立し施行され、災害弱者ごとの個別避難計画作成が市の努力義務になったが、その計画作成の取組状況はいかがか。
2. 高齢者の肺炎球菌ワクチン接種に対する助成について  
熱海市は予防接種法による事業として、65歳以上の肺炎球菌ワクチン接種者に助成を行っている。高齢者の誰もが接種しやすくする意図をもって無料接種にできないか。
3. 観光シーズンにおける交通安全対策について  
繁忙期の交通渋滞、事故等を未然に防ぐための対策が必要と感じているが市の見解を伺う。
4. 公園などの施設におけるポイ捨てしにくい環境作りについて  
観光地における環境美化対策が重要だが、現在取り組んでいる施策にどのようなものがあるのか伺う。
5. 企業支援について  
ウィズコロナ、アフターコロナを見据え、A-b-i-z事業に対する役割と期待する効果への検討状況を伺う。

質 疑 質 問 事 項

質疑

1. 議案第29号 熱海市観光振興条例について
2. 議案第33号 第五次熱海市総合計画基本構想の策定について

質問

1. 来宮浄水場再整備事業について
2. 17時からクーポン券について
3. 芸妓及びコンパニオンに対する補助金について
4. 新型コロナウイルス感染症予防対策費助成金について

質 疑 質 問 事 項

1. 熱海市観光振興条例と第五次熱海市総合計画の関連性について

市長にとって熱海市観光振興条例の成立と、第五次熱海市総合計画の成立とではどちらが重要と考えているのか、またこの計画と条例に関連性はあるかについてお尋ねします。

2. 第五次熱海市総合計画基本構想 基本目標 「人と人がつながり、健康でいきいきと過ごせるまち」の実現について

(1) 第五次熱海市総合計画にうたわれる地域コミュニティの弱体化を反転させるために、行政はどのような支援を続けていこうとしているのかお尋ねします。

(2) 安心・安全に暮らせるまちづくりのため、防災・防犯について地域はそれぞれに活動しているが、行政としてどのような支援ができるかお尋ねします。

3. ウィズコロナ時代を乗り切るために市長としての行政の舵取りについて

様々な施策が一刻の猶予もなく求められ続け、国が市町村に対応を求める政策も山積み、市民生活のための通常業務もおろそかにするわけにはいかない。このような中、市長はどのように業務の優先順位をつけているのか伺います。

4. 障がい者福祉の充実について

コロナ禍を起因とする不利益を被った方たちの中には、障がい者とその家族も含まれている。第五次熱海市総合計画基本構想においても障がいのある方やその家族等が、「住み慣れた地域で引き続き安心して暮らしていけるための体制づくりを地域全体で支えていくことが必要」な旨、明記されているが具体的に何をどのようにすべきと考えているかお尋ねします。

5. 子育て政策について

妊娠届出数、出生数が大幅減で推移する中で、婚姻数とその先の出生率を上げるためには何が必須なのか、熱海市においてどの様に寄与できるのか認識を伺います。

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第29号 熱海市観光振興条例について

- (1) 条例の目的並びにDMOという組織の中身について  
宿泊税を創設する際に、観光振興条例を策定する事が必須の条件か。
- (2) 組織（熱海観光局）が新しくできる場合に大切な定款について  
条例（案）、観光局創設、宿泊税創設は相互に関係する。その議論をしようとする時に資料提供を始めとして、我々の指摘や疑問に真摯に向き合い、議論の過程はできる限り透明性を保たなければ市民の理解は到底得られないが市の認識を伺う。
- (3) 熱海市行政との関係について  
DMOの立ち上げ後も引き続き市職員をDMOに2名を出向させ、その人件費等に20,000千円の経費を支出することの説明を求める。
- (4) 観光協会等既存組織との関係について  
「花火大会の公営化」とはどういうことか説明を求める。
- (5) 新たな税の使い道が観光行政だけに限定されることの是非について  
DMOを創設する根拠にしたい条例（案）にその財源に対する記述が曖昧でいいのかと心配する。入湯税・観光目的税（宿泊税）・基金繰入金・一般財源との関係がはっきりするよう書き換える考えはないか伺う。

2. 報告案件における市長の専決処分について

- (1) 2月定例会で1人2,000円の市民クーポン事業として議会に提案し審議を託し、定例会が閉会してすぐに1人5,000円のクーポン券事業に修正しその予算増額分を専決処分してしまうその手法に疑問を持つ。なぜ、2月定例会の場で1人5,000円のクーポン券事業として我々にしっかり審議させなかったのか尋ねる。
- (2) 専決処分の一つに、専決処分をしたあとで議会へ報告をし、承認を求める市長の専決処分がある。議会が後追いの形になるため法の縛りがいくつかあり、そのうちの一つ、「特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるとき」について3点伺う。
  - ①「内部で検討する」という答弁と専決処分ができる理由の「特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるとき」と、どうつながるのか説明を求める。
  - ②市民クーポン事業で「特に緊急を要する」及び「議会を招集する時間的余裕がない」ということは、客観的にどの状態を指して法に適用しているというのか認識を伺う。
  - ③3月9日の質問がなくても、1人3千円の増額予算を組み、5千円の市民クーポン事業の専決処分を行ったか。

3. 高額療養費の申請について

高額医療費の支払い時、限度額以上は窓口での支払いが不要になっている。しかし毎月申請をしなければならぬ仕組みは改善されるべきと考えるが市の認識を伺う。

質 疑 質 問 事 項

4. 奨学金返済「肩代わり」について

- (1) 国（総務省）は奨学金利用者の負担軽減に向け、返済を「肩代わり」する支援制度が2015年から実施し、2020年6月に同制度が拡充され市町村に対する補助割合を引き上げた。市はこの奨学金返済を「肩代わり」する支援制度の導入を行なうことを考えないか。
- (2) 企業の奨学金返還支援(代理返還)制度に対する市の認識と、企業から直接返還を行う企業名を市のホームページや各種説明会で広く紹介し、本人・企業共にメリットのあるこの取組を広げる考えはないか伺う。

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第29号 熱海市観光振興条例に関して

- (1) この条例制定に当たり、観光の現場で働く方々の意見を聞いているか。
- (2) この条例と一体の観光基本計画は、何時、どのようにして策定されたか。
- (3) 一般財団法人熱海市観光局はこの条例と、どのように関わっているのか。

2. 新型コロナワクチン接種に関して

- (1) 市内在住高齢者17,713人の内、ワクチン接種予約者は何人あったか。またこの方々への接種は、どの程度進んでいるか。
- (2) 高齢者の内、接種予約の無い人が4千人近くと聞くが、この方々への対応について。

3. 暮らしの困難な人々のことについて

- (1) 暮らしが困難な方で、現在生活保護を受けている方はどの位おられるか。
- (2) 最近のコロナ事情で、生活保護の相談・申請が多くなったと思われるが、その実情は。
- (3) 税、保険料、公共料金等の滞納者の情報について関係当局はそれを共有しているか。

4. 学校教職員の働き方改革に関して

- (1) 教職員の、うつ等での休職者が、2019年度全国で9,642人。熱海市の実情はどうか。
- (2) 中学校教員の一週間の平均労働時間が56時間との事。熱海市の実情について。
- (3) 市内小・中学校で学習支援員を除き、臨時・非常勤の教員は何人おられるか。

5. 第9次熱海市高齢者福祉計画について

- (1) 老人福祉法で「老人福祉計画」と規定されているが、熱海市は何故変えたのか。
- (2) 熱海市地域共生プランと、高齢者福祉計画は重複していると思われるが、何故か。

6. 第五次熱海市総合計画について

- (1) この計画策定に、第四次総合計画をどのように総括され、この計画に反映されたのか。
- (2) この計画策定に、市内人口の約半分の高齢者の意見をどのように聞かれ策定されたか。
- (3) 総合計画は、各年度毎に目標値を設定し、終了後成果や進捗状況を市民・議会に報告を。

質 疑 質 問 事 項

1、質疑

- ① 議案第32号 工事請負契約の締結について（エコ・プラント姫の沢ごみ焼却施設修繕工事）について  
エコ・プラント姫の沢ごみ焼却施設随意契約工事費2億1千万円に関して、これまでの焼却炉の導入総額と年間維持費総額、現在のプラントの今後の耐用年数と予想維持費について伺います。

2、一般質問

- ① 熱海フォーラム建設計画を白紙撤回して、上宿町市有地に複合的な公有地開発で新たに企業誘致できないか伺います。
- ② 今後、ホテル・旅館等の年間宿泊客数300万人回復まで何年かかると推測するか、また、回復するまでにどのような経済対策をもって少子高齢化に歯止めを打つのかについて、市長及び両副市長に伺います。
- ③ 元消防署員の逮捕不祥事を踏まえ、これまで指摘してきた若手署員に対するパワハラ問題等を含め、今後、消防署員に対する綱紀粛正の可視化と近代化の対策について、植田消防長に伺います。
- ④ 熱海市国土強靱化地域計画策定に関連して、これまで指摘してきた、南海トラフ地震他の災害を想定し、東海岸町や春日町を含む県道や国道沿いの近隣住民との間で災害に備えた、事前防災・減災を含めた事前協議会設置の具体的な方針について、策定委託業者に指示しているかについて、合せて、市の玄関口ともいえるこの場所があのような状況にあることを長期間放置してきたことについても指摘してまいりましたが、どのように対応されてきたのか観光建設部長と危機管理監双方に伺います。
- ⑤ 熱海ドローンパーク構想を小嵐中学校跡地利活用公募に推薦したいが、当局の考えを伺います。
- ⑥ ブルネイ・ダルサラーム国とのホストタウン事後交流を目途に今年度予算で300万円計上しているが、その内容についてと今後の対応等について伺います。

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第29号 熱海市観光振興条例について
2. 議案第33号 第五次熱海市総合計画基本構想の策定について
3. 新型コロナウイルスワクチン接種について
4. 築年数を経たマンションの管理について